



今月の主な内容

児童館増築工事が完成しました ●P 2

平成22年度立科町がんばる地域応援事業募集のお知らせ

●P 4

長寿（後期高齢者）医療保険料率が改定されます ●P 5

平成22年度立科町の主な行事日程 ●P 12・13

蓼科すずらん会リレー随想 第8回 ●P 16

第25回 綱引き大会

2月14日（日）、体育センターにおいて、第25回綱引き大会が開催され、白熱した対戦に地元の皆さんの力強い応援の聲が響いていました。

（関連記事P 23）

広報



たてしな

2010. 3 / March

児童館増築工事が完成しました



昨年の10月末に着工しました児童館の増築工事が、2月5日をもって竣工となりました。既存のプレイルームを146.41㎡拡幅し、児童の使用スペースを広くするとともに、乳幼児等が使用する専用スペースを確保して、より利用しやすい児童館の運営を図ってまいります。

皆様のご来館をお待ちしております。

乳幼児スペース



プレイルーム



事業内容

☆放課後子ども教室の開催（対象 小学生）

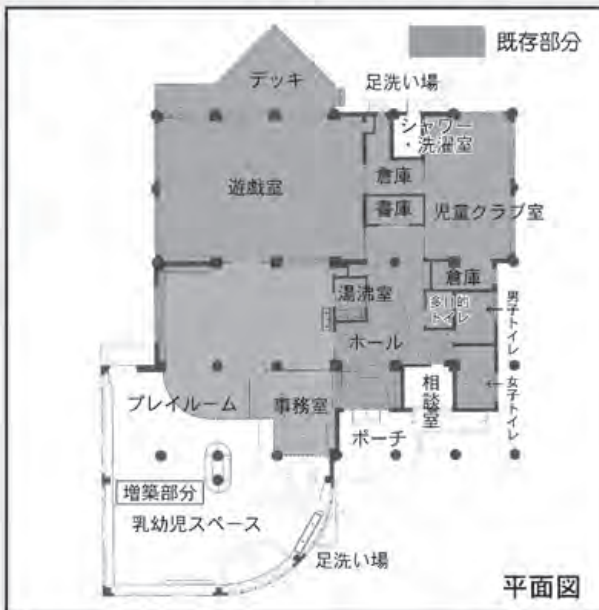
地域の方々に講師をお願いし、「学習・スポーツ」「文化伝承」「昔遊び」「ものづくり」「レクリエーション」「アートチャレンジ」などの各教室を開催。

☆子育て支援事業の開催（対象 就園前の乳幼児親子）

「ちびっこ広場」「たまごクラブ」「お話し広場」「親子リズム」「みんなで遊ぼう」「親子運動遊び」「人形劇」「子育て講話」などの開催。

☆児童クラブの運営

対象 小学校1年～3年生の留守家庭児童等



利用のご案内

- ☆利用時間 *月～金曜日：午前10時～午後5時
（児童クラブ員は午後6時まで）
土曜日及び学校の長期休暇日は
午前8時30分から利用可能です。
- ☆休館日 *日曜日 *国民の祝日 *年末年始

お知らせ

平成22年度 児童クラブ員募集

対象児童：小学校新1年生～新3年生
（留守家庭児童等）

定員：30名程度

申込み方法：規定の申込み用紙にご記入の上、
クラス担任に提出願います。（加
入案内、申込み用紙は、保育園、
小学校事務室、児童館に置いて
あります。）

申込み期限：3月19日（金）

※なお、既に登録されている児童について
は新たに申込み必要はありません。

「こどもわんぱく劇場」開催

子どもたちに実際の舞台の楽しさを身近で感じる
ことができる機会を提供することを目的に「こども
わんぱく劇場」を開催します。今年は劇団ちろりん
による人形劇を行います。人形にしか出せない温か
く味わいのある舞台を是非一度ご覧ください。

こどもわんぱく劇場

日時 3月26日（金）10:30 開演
場所 立科町児童館
内容 『犬とねことめんどりの話』
上演時間 50分
参加料 無料

町議会開催のお知らせ

議会本会議の傍聴を希望される方は、当日開会の30分前から議会事務局において、先着順に定員まで受付けますので、お出かけください。

また、常任委員会の傍聴を希望される方は、議会事務局へご連絡ください。

3月定例会日程

4日(木)	午前10時	本会議	提案
5日(金)	午前10時	本会議	提案
8日(月)	午前10時	本会議	一般質問
9日(火)	午前10時	本会議	一般質問
10日(水)	午前10時	本会議	質疑
11日(木)	午前10時	社会文教常任委員会	
12日(金)	午前10時	総務経済常任委員会	
15日(月)		(委員会予備日)	
16日(火)	午後3時	本会議	委員長報告・採決

議会事務局

転入・転出などの届出は忘れずに！

3月、4月は入学・就職の季節です。立科町に転入されたとき、町外へ転出されるとき等、住所に変更が生じたときは、すみやかに届出をしてください。

届出者は原則として異動者本人ですが、世帯主が代わりに届出をすることもできます。なお、世帯主でない代理人が届出する場合、ご本人からの委任状が必要となります。手続きの際、窓口に来られた方の本人確認をさせていただきます。運転免許証、パスポート等のご提示をお願いいたします。

種 類		届出期間	届出に必要なもの
転入届	町内に住所を移した時	転入してから14日以内	・印鑑 ・転出証明書（前住所地で発行されたもの） ☆運転免許証などの本人確認できる書類
転出届	町外へ住所を移す時	転出する前に	・印鑑 ・印鑑登録証（登録者のみ） ・国民健康保険証（加入者のみ） ・後期高齢者医療被保険証（該当者のみ） ・介護保険証（該当者のみ） ・福祉医療受給者証（該当者のみ） ・住基カード（該当者のみ） ☆運転免許証などの本人確認できる書類
転居届	町内で住所を変更した時	転居してから14日以内	・印鑑 ・国民健康保険証（加入者のみ） ・後期高齢者医療被保険証（該当者のみ） ・介護保険証（該当者のみ） ・福祉医療受給者証（該当者のみ） ・住基カード（該当者のみ） ☆運転免許証などの本人確認できる書類

役場では毎週月曜日（当日が休日の場合は翌日）時間外の窓口業務を午後7時まで実施していますのでご利用ください。

住民係

平成22年度「立科町がんばる地域応援事業交付金」の 事業募集のお知らせ

◆ 交付対象は、区・部落、町内企業、各種団体・グループ単位です！

募集期間： 3月15日（月）～4月30日（金）

住民自らが創意工夫し、自主的で主体的な**地域づくり活動**を行う地域貢献事業に対し町が支援し、地域活力の応援と魅力ある地域づくりを目指します。

交付金の対象となるのは次の事業です

- | | |
|-------------------------|----------------------------------|
| 1 住民の安心・安全な生活の確保に資する事業 | 6 美しい地域づくり
(道路沿線の植栽や環境美化等)の事業 |
| 2 住民福祉、住民支え合い事業 | 7 地域の担い手・人材を育成する事業 |
| 3 地域の魅力を活かした観光振興や産業振興事業 | 8 伝統・文化を継承する事業 |
| 4 地域住民が触れ合うコミュニティ絆交流事業 | 9 その他町長が認める事業 |
| 5 地域の定住促進事業 | |

事業の対象となる団体

交付金の対象となる団体は、区、部落自治会、町内企業及び概ね町民10名以上で構成され、町内で活動する団体です。

交付率及び限度額等

対象となる経費の100分の75以内で、75,000円を上限とします。
同一事業に対する交付金は、3年を限度とします。

ポイント！

申請者が行う地域を元気にする活動「**地域づくり活動**」が対象になります。

- ◎1団体1事業が原則です。
- ◎町内全域を対象とした活動や、地元地域内を対象とした活動



例えば：活動の発表会や報告会の開催、名物料理の開発や試作、子育て支援、エコ活動、植栽・伐採、文化継承などの新たに取り組む事業

- 現在、ボランティア活動として行われている事業は、対象になりません。



例えば：草刈・清掃活動・雪かきなどの単独事業

申請用紙及び詳しい概要は町づくり推進課に用意してあります。また、立科町のホームページからもダウンロードできます。

※区・部落の申請については、各地域担当職員もご相談に応じていますのでお気軽にお声がけください。

長寿（後期高齢者）医療被保険者のみなさんへ 平成22年度より後期高齢者医療保険料率が改定されます

後期高齢者医療制度では、制度を運営する「長野県後期高齢者医療広域連合」が2年ごとに後期高齢者医療保険料率を見直しすることとなっています。

被保険者数の増加、一人当たりの医療費の伸び等を推計した結果により、平成22年度より改定されます。

後期高齢者医療保険料は、制度運営の大切な財源となりますので、納入につきましては、皆様のご理解とご協力をお願いします。

後期高齢者医療制度の財源構成

平成22・23年度保険料率			
所得割率	6.89%	公費 約5割 内訳 (国:4 県:1 町:1)	高齢者支援金 〔若年者の保険料〕 〔74歳以下の方〕 約4割
均等割額	36,225円		
年間保険料	県平均保険料（軽減後） 48,023円		保険料約1割

※所得の状況により異なります

平成22年度における低所得者に対する保険料額の軽減

世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額等の合計額		軽減割合	軽減後の均等割額
総所得金額33万円以下の場合	世帯内の被保険者全員が年金収入80万円以下で、その他の所得が0円の場合	9割軽減	3,622円
	総所得金額が33万円を超えない世帯	8.5割軽減	5,433円
「総所得金額33万円+24万5千円×被保険者数（世帯主である被保険者を除く。）」以下の場合		5割軽減	18,112円
「総所得金額33万円+35万円×被保険者数」以下の場合		2割軽減	28,980円

- ◆ 賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方は、所得割額が5割軽減されます。
- ◆ 後期高齢者医療制度加入直前に、被用者保険（国保および国保組合は除く。）の被扶養者であった方については、引続き均等割額が9割軽減され、所得割額の負担はありません。

お問合せ先 福祉係

長野県後期高齢者医療広域連合 電話026-229-5320

福祉係

「たてしなスマイル交通」

実証運行の検証を行いました

4月より、一部運行ルート・時刻表等を変更します



4ヶ月で6,548名のご利用がありました

「たてしなスマイル交通」は昨年10月より運行を開始し5ヶ月が経過しました。1月末までの利用者数は3路線合計で、6,548名と目標人数（月2,600人）には達しませんが

でしたが多くの皆様にご利用いただいております。

利用者の皆様からは「通院、買物などに大変便利である」、「朝早い部活動の子どもの通学にちょうどよい」など好評である一方、「時間帯によっては利用者がほとんどいない」といった状況や、「曜日によって回り順が変わるのは分かりにくい」、「乗車時間をもう少し短くしてほしい」などのご意見、ご要望も寄せられています。

4月から1年間、新たな実証運行を開始します

昨年より広報等で「半年間の実証運行を通して、利用状況や

利用者の皆様からのご意見も参考に来年度からの実証運行計画を策定していく。」ことをお知らせしてきました。

このため、運行開始後「毎日の乗降客調査」、「利用者ヒアリング調査」、「スクールバス利用世帯アンケート調査」を行い、ここで寄せられたご意見と利用状況を基に、2月22日、「立科町地域公共交通活性化協議会」において、平成22年度の実証運行計画について審議し、次のとおり基本方針を決定しました。

なお、来年度は平成22年4月から平成23年3月までの1年間の実証運行とし、利用者の状況等を調査しながらより利便性の高い公共バスを目指します。



「りんごちゃん」



「おやまちゃん」



「おこめちゃん」

平成22年度「たてしなスマイル交通」実証運行計画基本方針

① 1巡回の運行時間短縮のため、次のとおり運行ルートを変更します

- 「西回り線」の一部（真蒲）を「東回り線」に変更します。
- 「東回り線」を2系統にわけ、「東回り線」の野方、茂田井地区と新たに古町、姥ヶ懐地区を加え「南回り線」とします。

② 毎日同じ回り順で運行します

- 曜日によって運行順が違うのは分かりにくいことから、毎日同じ回り順で運行します。

③ 利用状況が少ないことから、「東回り線」の朝（6, 7時台）の便を廃止します

④ 利用実態にあった運行時間に変更します

- ダイヤを再編し、芦田バスステーションに午後1時頃到着する便、午後3時頃出発する便を運行します。

⑤ 福祉型デマンドタクシーの利用券の配付枚数を変更します

- 現在は月2枚の利用ですが、利用者の状況や利用実態にあった利用券の配付枚数を検討します。

※詳しい運行ルート及び時刻表については、3月中旬に全戸配付いたします。

白樺高原便り

スキー場町民無料のお知らせ

3月23日（火）から4月4日（日）までスキーリフト券が町民無料となります。

雪もまだたっぷりありますのでご家族・友人とスキー・スノーボードにお出かけください。

なお、リフト券は白樺高原総合観光センターで発券しますので免許証等住所のわかるものをご持参ください。



白樺高原国際スキー場に「幸せの鐘」



スキーヤーや観光客の皆さんの良い思い出となるようゴンドラリフト山頂に「幸せの鐘」を設置しました。スキーヤーのみなさんに人気のスポットとなっています。

雄大な蓼科山を眺めながら幸せの鐘をならしましょう。

白樺高原総合観光センター／55-6201



◇3月20日（土）

2 in 1 スキー場 感謝サービスデー

◇3月22日（祝月）

白樺高原国際スキー場 ファン感謝デー

いずれも1日リフト券購入者に地元の特産品を先着でプレゼントします。

「信州蓼科牛 商標使用調印式」並び「記念講演会」開催のお知らせ

〈調印式〉

- | | |
|-------|--------------------|
| 1 日 時 | 3月15日（月） 午後1時30分より |
| 2 場 所 | 立科町老人福祉センター 集会室 |
| 3 調印式 | 午後1時30分～午後2時 |

内 容 立科町では、「信州蓼科牛」の販売促進に向け、信州ハム㈱・J A 佐久浅間・同左 畜産協議会しらかば肉牛部会との4者による商標使用調印式を執り行います。町民の皆さんのお立会いと、続いて開催する講演会についてご聴講をお願い申し上げます。

.....
 〈記念講演会〉 午後2時～午後3時30分 （※調印式終了後・同会場）

演 題 ～ 持続可能な未来型農業を目指して ～

講 師 イオンアグリ創造株式会社 代表取締役社長 藤井 滋 生 氏

《講師紹介》

1953年生まれ。1976年、ジャスコ（株）（現イオン（株））入社。イオン（株）関東カンパニー栃木群馬事業部長、同関東カンパニー支社長、イオンリテール（株）取締役を経て、現職。

交通安全

平成21年交通事故発生状況

平成21年中の交通事故状況がまとまりましたのでお知らせします。

1 長野県下の状況

区 分	平成21年	平成20年	増減数
件 数	11,171件	11,898件	－727件
死 者 数	111名	118名	－7名
負傷者数	14,146名	15,082名	－936名

2 望月署管内の状況

区 分	平成21年	平成20年	増減数
件 数	79件	131件	－52件
死 者 数	2名	4名	－2名
負傷者数	111名	161名	－50名

【立科町・佐久市(望月・浅科)・東御市(北御牧)】

3 立科町の状況

区 分	平成21年	平成20年	増減数
件 数	22件	27件	－5件
死 者 数	0名	2名	－2名
負傷者数	32名	32名	0名

県下の交通事故は、平成17年から5年連続で減少しました。死者数は減少したものの高齢者の死亡が全体の半数以上(55.9%)を占めるなど、高齢者の事故が増加しました。

望月署管内では、件数・死者数また負傷者数ともに減少しました。交差点での事故、高齢者の関わる事故が多くなっています。

町内では、高齢者の関わる事故が全体の約4割と多く、女性・県外ドライバー(観光客など)による事故も多く発生しています。また、通勤で通り慣れた道を漫然と運転して思わぬ事故を起こしがちです。思わぬ方向からの自転車や歩行者に注意しましょう。運転中の事故においては、全ての方がシートベルトを着用していたため、被害を最小限に抑えることができ、死亡に至る事故がなくなりました。



ドライバーの皆さんは交差点での安全確認、信号機の遵守、歩行者への思いやりを忘れずに、また歩行者の皆さんも十分な注意をお願いします。

そして、運転中は前方注視が最も基本。脇見や考え事などは警戒心が希薄になり大変危険です。相手の動きをしっかりと確認するとともに、見えない危険に対しても、常に警戒心を高めて運転をしましょう。



立科町防犯組合だより

防犯はみんなの力で町ぐるみ

●「地域の安全は地域で守る」

昨年の年末特別警戒期間中（12/1～12/31）、立科町消防団のご協力により防犯診断が行われました。1,479戸の住宅等を診断した結果は次のとおりです。

空き巣や車上狙いが発生していますので、家庭や地域で防犯に心掛けましょう。

【防犯診断結果】

事業所・住宅			自動車			バイク・自転車		
玄関・窓	放置物	その他	キー付き	貴重品	その他	置き場所	カギ	その他
78	27	0	65	19	47	10	47	0

〈事業所・住宅〉 玄関・窓等が開いています。物が庭に出ています。

〈自動車〉 キーが抜いてありません。貴重品が置いてあります。

〈バイク・自転車〉 道から見え易い場所にあります。カギが掛けてありません。

庶務係

こちら 地域包括支援センターです！

介護者の負担を軽減するために

介護者のための介護の心がまえ

介護は心身ともにたいへんなエネルギーを必要とします。介護する人にとっても、される人にとっても、良い結果が生み出せるよう、こんな心がまえを大切にしましょう。

一人でがんばり過ぎないようにしましょう

介護の中心となる人に負担が集中しがちですが、一人ですべてを抱え込む状況は破たん元です。かわっている家族・親類などみんなの協力で、介護の負担を分担し、できるだけ上手に手を抜くことも長続きの秘けつです。

チームワークを大切に

介護をひとりにまかせるのではなく、みんなが協力しあえるように介護体制を整えましょう。介護サービスを利用しそのメンバーを増やすことも大切です。

情報交換などで仲間づくりを

さまざまなサービスや介護教室などを上手に利用しましょう。同じように介護を続けている「家族の会」などに参加し、介護に関する情報を収集することは、介護者自身の心の支えになるとともに、介護を手助けしてくれる人や機関との出会いを増やすことにもつながります。



自分の健康にも気をつけましょう

介護する側が元気でなければよりよい介護は行なえません。苦勞・負担・焦りなどのストレスを上手に発散しながら、自らの心身の健康管理をしっかり行いましょう。

地域包括支援センター・福祉係／有線4503（直通）

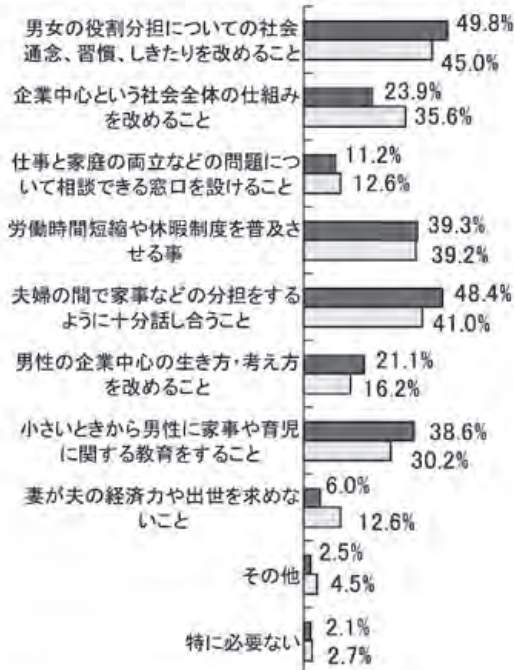


人権センター通信

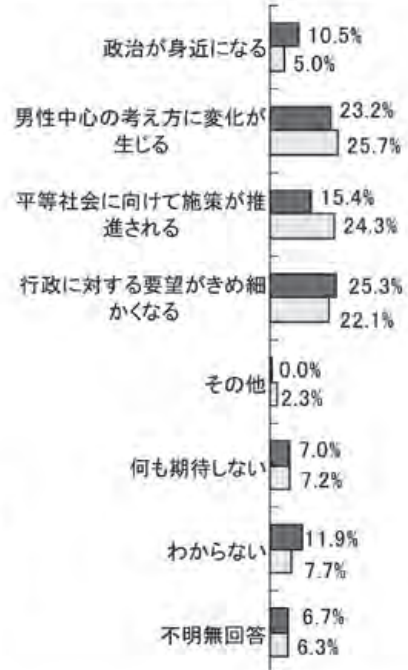
ともに輝く男女共同参画社会をめざして

〈立科町男女共同参画町民意識調査結果 最終回〉（平成21年5月調査 回答数：509）

男性が家事、育児、介護に積極的に参加するため必要なことは？



政策方針決定の過程に女性の参画が増えることで社会に期待するのは？



《責任と喜びを分かちあおう》

企画や立案の段階から男女両方の視点で意見が交われ、多様な考え方を生かすことは、より良い地域社会を築いていくための大切な要素です。

男女が等しく社会に参画でき、共に活躍できるよう、まずは身近なところから生活スタイルや意識を見直し、互いを尊重し、共に責任と喜びを分かちあえる男女共同参画社会を築いていきましょう。

自由回答記述欄より

平等にこだわることなく、男女の長所を生かし、それぞれの役割を果たすことに喜びや満足を見出す謙虚な見方をもつことです。

（30代男性）

お互いの意見をどんどん出し合える場作りを考えて立科町を盛り上げてほしい。

（40代女性）

日本語教室のお知らせ

インフォメーション

人権センターでは、平成22年度日本語教室の受講生、ボランティアスタッフを募集しています。

対象者 日本語の読み書き、会話、文化や習慣を学びたい外国籍町民の方、またはそのサポートをしていただける方。

日 時 毎水曜日 午前10時～11時30分

場 所 人権センター **受講料** 無料



教室の一コマ
「ゆかたを着て日本の文化にふれよう」

人権センターでは、地域住民の交流と文化・教養・福祉の向上をめざし各種講座や教室を開催しています。又、人権に関する相談等も行っています。お気軽にお問合せください。

たてしな人権センター／電話56-0059（直通）有線5936

公民館生涯学習講座

立科町発 元気づくり支援事業

「すずらん学級」参加者募集！

公民館生涯学習講座「すずらん学級」では、中高年からシニアの皆様を中心に、どなたでも自由に参加できる教室として毎月講座を用意し、町民の皆様にご案内しております。

毎回、参加された皆様にわが町を見つめ直していただき、ふるさと立科のすばらしさを学び、次世代を担う若い皆さんや子ども達に伝えていくことを主な目的としています。

詳細については毎月の広報等を通じてお知らせしますので、初めての方でもお気軽にご参加ください。

注) たてしなスマイル交通の運行時間に合わせた日程としております。

第17回 身近な問題を学ぶ教室（コミュニケーションを考える）及び閉講式

日 時 3月9日（火）午後2時～3時40分 ※信州大学出前講座

場 所 老人福祉センター 集会室

演 題 コミュニケーション力を高めて夢を実現しよう

内 容 自分の夢をかなえるためには、他人に応援してもらうことが必要であり、コミュニケーションの力を伸ばすことが大切になります。今回は、コミュニケーション力アップのこつをアドバイスしていただきます。

講 師 信州大学繊維学部 教授 村上 泰氏

※普段何気なく行っている意思の伝達や日常会話、仕事の話など、コミュニケーションについて考える機会としましょう。

※都合により、講師や日程等が変更される場合があります。

すずらん学級運営委員（スタッフ）の募集について

平成22年度生涯学習講座「すずらん学級」の計画立案から年間計画の実施運営を主体的に行っていただく運営委員（スタッフ）を募集しています。様々なアイデアやノウハウをお持ちの町民皆様、お気軽にお申込みください。

- ☆募集要領☆
- ・町内にお住まいの成人の方（性別等は不問）。
 - ・計画立案等の運営委員会（年間4回～5回）に出席できる方。
 - ・年間計画に基づき、スタッフ（無償ボランティア）として教室に参加できる方。
 - ・立科町の歴史や文化等に興味のある方。
 - ・募集人員は10名程度で、任期は平成23年3月までとします。

○スタッフとして登録を希望される方は、教育委員会までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

※すずらん学級運営委員会では、学級運営に対するご意見、ご要望等を随時募集しておりますので下記まで連絡をお願いします。

すずらん学級運営委員会事務局 教育委員会 社会教育係



第16回（2月9日）

心が弾む・楽しい歌の教室

町民歴史公開講座のお知らせ

日 時 3月14日（日）午後2時～午後4時

会 場 中央公民館 大会議室 ※入場無料

演 題 中山道と芦田宿 ～ふるさとの歴史「芦田宿の成り立ち」～

講 師 遠山 順孝氏

内 容 今からおよそ400年前の慶長2年(1597)、北佐久で最初の開設とされる「芦田宿」は、江戸日本橋より数えて26番目の宿場として栄え、寛政12年(1800)に再建された本陣は、往時の様相を色濃く残す繊細な京風の御殿であり、松並木や一里塚などとともに、わが町の大切な歴史的文化遺産として現存しています。

今回の講座では、近世の主要な街道である「中山道」の宿場町として、「芦田宿」が果たした役割について、歴史背景を含めたふるさとの歴史を学ぶ機会とします。

主 催 たてしな歴史研究会

後 援 教育委員会・文化財保護委員会

な 行 事 日 程

※一部日程、行事名等が変更になることがありますがご了承ください。

	開催日(曜日)	行事(大会)名等	担当(問い合わせ先)	
9月	21～30	秋の交通安全運動	庶務係	
	22(水)	立科町戦没者追悼式	福祉係	
10月	2(土)	千草・三葉保育園運動会	子育て教育係	
	5(火)	すずらん学級マレットゴルフ大会	社会教育係	
	9(土)	若草保育園運動会	子育て教育係	
	10(日)	第35回女神湖歩け歩け大会	社会教育係	
	17(日)	立科町合併55周年記念式典	庶務係	
	17(日)	蓼科高等学校創立110周年記念式典	子育て教育係	
	23(土)	中山道ウォーキングinたてしな	町づくり推進係	
	31(日)	夏山営業終了(ゴンドラ、御泉水自然園)	観光係	
11月	初旬	佐久地区保健補導員大会[於:立科町](予定)	環境保健係	
	5～7	第38回文化展	社会教育係	
	6(土)	福祉リサイクルバザー(予定)	社会福祉協議会	
	7(日)	たてしなふれ愛おら・環境フェア(予定)	福祉係・環境保健係	
	9～15	秋の全国火災予防運動	庶務係	
	14(日)	秋の全国火災予防運動広報パレード	庶務係	
	11月中	青少年の非行に取り組む全国強調月間運動	人権政策推進係	
12月	4(土)	第33回人権を考える町民大会	人権政策推進係	
	8(水)	冬山開き(予定)	観光係	
	11(土)	スキー場オープン(予定)	観光係	
	11～31	年末の交通安全運動	庶務係	
	26～30	年末警戒	庶務係	
	27(月)	年末警戒 督励巡視	庶務係	
1月	4～6	青少年スキー教室	社会教育係	
	5(水)	平成23年立科町賀詞交歓会	庶務係	
	9(日)	第56回愛川町一周駅伝大会	社会教育係	
	11(火)	立科町消防出初式	庶務係	
	21～23	新春書初め展	社会教育係	
2月	4～6	保育園児作品展	社会教育係	
	5(土)	第45回囲碁将棋大会	社会教育係	
	6(日)	第6回いきいきネットたてしな	農林係	
	13(日)	第26回綱引き大会	社会教育係	
3月	1～7	春の火災予防運動	庶務係	
	5(土)	蓼科高等学校卒業式	子育て教育係	
	6(日)	春の火災予防運動広報パレード	庶務係	
	6(日)	第37回芸能グループ発表会	社会教育係	
	17(木)	立科中学校卒業式(予定)	子育て教育係	
	19(土)	立科小学校卒業式	子育て教育係	
	24(木)	保育園卒園式	子育て教育係	
	25(金)	わんぱく劇場	社会教育係	

平成22年度

立科町の主

	開催日(曜日)	行事(大会)名等	担当(問い合わせ先)	
4月	2(金)	立科町消防団新幹部・新入団員任命式	庶務係	
	3(土)	保育園入園式(3園)	子育て教育係	
	4(日)	スポーツ少年団開講式	社会教育係	
	4(日)	スキー場クローズ	観光係	
	4(日)	立科町消防団幹部・新入団員合同訓練(予定)	庶務係	
	5(月)	立科小学校入学式	子育て教育係	
	5(月)	立科中学校入学式	子育て教育係	
	6~15	春の全国交通安全運動	庶務係	
	7(水)	蓼科高等学校入学式	子育て教育係	
	29(木)	夏山営業開始(ゴンドラ、御泉水自然園)	観光係	
5月	15(土)	第24回蓼北バレーボール大会	子育て教育係	
	28(金)	第14回町長杯ゲートボール大会	社会教育係	
6月	4(金)	すずらん学級ゲートボール大会	社会教育係	
	6(日)	夏山開き、すずらん祭り	観光係	
	13(日)	立科町消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会(予定)	庶務係	
	16(水)	第12回体育協会長杯マレットゴルフ大会	社会教育係	
	18(金)	第14回体育協会長杯ゲートボール大会	社会教育係	
	20(日)	白樺高原ビーナスマラソンin女神湖	観光係	
	27(日)	第34回町民ゴルフ大会	社会教育係	
7月	4(日)	北佐久消防協会ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	庶務係	
	4(日)	公民館女性部研修会	社会教育係	
	19~25	夏の交通安全やまびこ運動	庶務係	
	22(木)	ハートフルケアたてしな納涼祭	ハートフルケアたてしな	
	7月中	参議院議員通常選挙(7月25日任期)	庶務係	
	7月中	青少年の非行に取り組む全国強調月間運動	人権政策推進係	
	中旬	第25回交通安全町民大会(予定)	庶務係	
8月	7(土)	第21回町民まつり「立科えんでこ」	町づくり推進係	
	7~9	友好都市青少年県外交流事業	社会教育係	
	11(水)	白樺高原花火大会	観光係	
	15(日)	立科町成人式	社会教育係	
	17(火)	第12回町長杯マレットゴルフ大会	社会教育係	
	22(日)	少年スポーツ大会	社会教育係	
	28(土)	第23回地域福祉推進町民大会	社会福祉協議会	
	8月中	長野県知事選挙(8月31日任期)	庶務係	
9月	4(土)	男女共同参画地域フォーラムinたてしな	人権政策推進係	
	12(日)	合併55周年記念 町民大運動会	社会教育係	
	19(日)	立科小学校運動会(予定)	子育て教育係	
	20(月)	敬老の日式典	福祉係	
	20(月)	スポーツ少年団町長旗杯争奪野球大会	社会教育係	

シリーズ 一緒に考えましょう!

一年という歳月の 速さと重みを 実感する、春三月

立科町教育相談員 岩上 起美男

●=教育相談時間=●

月・水・金

立科小学校 (午前9時～11時30分)

電話56-3131(呼)・有線2190(呼)

立科中学校 (午後2時～5時)

電話56-1076(呼)・有線2251(呼)

立科町児童館 (午前11時40分～午後1時30分)

電話56-0303(直通)・有線8889(直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

寒暖の繰り返しで凍ったりぬかたりした地面が、所々、でこぼこ荒れている放課後の校庭を、立中学生が走っています。立春後の厳しい余寒に負けず、部活動に励んでいる中学生の姿に、清々しさや頼もしさを覚えると同時に、もうすでに、過ぎ去った時間の速さと一年という歳月の重みを実感する早春であることに、深く、しみじみとした感慨を催します。

昨春、教育相談員の任を拝命してから、早一年が過ぎようとしています。その間、十分な教育相談活動ができなかったことに心苦しさを感じながらも、多くの児童・生徒や保護者の方、先生方、地域の方々との出会いによって、日々、常に清新な励みを分け与えていただき、またことに、心より感謝を申し上げます。

ことに「広報たてしな『シリーズ一緒に考えましょう!』」につきましましては、折々に温かいご感想をお寄せいただき、大変心強く思いました。六月から毎月、次のような、私自身のささやかな経験や苦い反省に基づいた提言をさせていただきました。その内容については、今も、子育てや教育にとって必要不可欠な姿勢であることに揺るぎない思いがあります。が、半面、独りよがりの面も多々あったのではないのでしょうか。……ぜひ、ご自分のフィルターで取捨選択していただきたいと存じます。

○聴くことは、養育や教育の原点であるが、実は極めて難しい営みである。親も教師も、自分の持ち味を生かした共感的な聴き方を工夫する必要がある。(六月「配球の原点」)

○人は誰も皆、人間としての欲求を持っている。その欲求には階層があり、順次、充足されることによって、自分らしく生きることが出来る。(七月「人間誰もが持っている欲求」)

○親と教師の役割には、共通点と異なる点がある。親の役割の基本は、無条件の愛情によって、我が子に「かけがえない無二の自分」を実感させることである。(八月「親と教師の役割」)

○明るく、元気に、快活に、という姿勢を児童・生徒に過度に求めると、子どもとの信頼関係に微妙なずれが生ずることがある。(九月「人の心の中に横たわっている愁い」暗愁)

○親が、叱るべきときに、子どもを真剣に叱ることは親の義務であり、親の愛情表現である。(十月「叱られたり、ほめられたりして、自分なりに成長していく子ども」)

○いじめは、人権を侵害する卑劣で、陰湿な行為である。親と教師は、いじめを根絶するために全身全霊で取り組みなければならない。(十一月「いじめ

の根絶」)

○親と教師・保育士・厚生員は、お互いの役割を認め合い、協力し合い、至らない点を補い合う関係でありたい。(十二月「子育てと教育のパートナー」)

○親と教師の信頼に基づく連携

○目標を定めて出発しても、知らず知らずのうちに、その歩みにずれが生ずるのは誰しものことである。節目節目にずれを修正することが大切である。(二月「二分八間」)

○児童・生徒の道徳的な判断力や実践力は、ゴミを平然と捨てる子から、落ちているゴミをごく自然な態度で片付ける子まで、非常に幅広い。(二月「心(道徳性)の育ちの幅広さ」)

出会った人はいつか必ず別れる、という「会者定離^{あひりやうていり}」のことは、人の世の常です。春三月は、学校にとっても卒業や進級など会者定離の時節であり、児童・生徒は幾多の別れを体験します。親と教師が、この大切な節目に、あらためて大事にすべきことを大事にすることによって、児童・生徒が、きちんと会者定離を体験し、心の中によりしっかりとした「命の根」を張ることを念じています。



保健ニュース

子どもの育ちを支える①

こどもは親が育てるのではなく、こどもは育つもの。こどもにたくさん話しかけて聴いて、しっかり見て触って、こどもが日々成長するのを見守り、成長に合わせ、手助けすることで、親子ともに無理なく幸せに過ごすことができたらいいですね。

子育てには、まわりのサポートがとっても大切です。子育てについて、みんなで考えていきましょう。

トイレトレーニング

オムツからトイレで排泄できるようになる過程は個人差も大きく、親にとっても頭を悩ますところです。「つまづき」や「失敗」はつきもの。「いきつ、もどりつ」肩の力を抜いて取り組みましょう。

◆排泄の発達の目安

子どもの排泄の発達に寄り添ってサポートしていくのがトイレトレーニングです。

0～6ヶ月ごろ…溜まると反射的におしっこが出る
6ヶ月～1歳半ごろ…無意識に膀胱に溜めはじめる
尿意はまだない
1歳～2歳半ごろ…おしっこの間隔が長くなる
尿意を感じ始める

◆スタート

その子の発達によって異なりますが、2歳半～3歳までには始めましょう。

★おしっこのリズムをつかむ

★失敗しても、叱らない。

おしっこが成功したら、ほめてくれたという体験を重ねることで、成功率があがっていきます。

親のイライラが逆効果になることもあるので、そういうときは、トレーニングを一旦お休みしてもいいかもしれません。

おしっこが出そうなサイン

- ・もじもじして落ち着かない
- ・ズボンやパンツに指をかけて下ろそうとする
- ・おむつの前に手をあててトントンする



step 1 おしっこに誘ってみよう

誘うタイミング

- ・朝起きたとき・外出前・就寝前などおむつがえのタイミングで。遊びを中断して、連れて行かれるとトイレを嫌いになってしまい逆効果です。



step 2 布パンツにしてみよう

いつ布パンツに切り替える？

成功率と環境をみて考えましょう。外出するときには必要に応じてトレーニングパンツやおむつを併用するのも方法のひとつ。おしっこの間隔があいているのに成功率が上がらない場合には思い切って布パンツにするのもひとつの手です。

排尿の3つの感覚を大切に

- ①「チー出る」 ②「チー見る」



言葉かけをすることで、自分がみたものと「チー」という言葉が結びつく

3つの感覚を繰り返し経験するうちに「おしっこする」ことを学んでいきます。



step 3 誘わないで待ってみよう

トイレに誘ったときに失敗なくおしっこができる回数が増えたら、今度は自分から「おしっこ」と予告するのを待ってみる。

おしっこが貯まる感覚を感じさせて

なかなか自分から告知しない場合誘うタイミングを遅らせて、膀胱におしっこが溜まった感覚を子どもに感じさせてみるのも一案です。

第8回 夢科すずらん会 リレー随想

3月号は財務委員長の遠山昌幸さんです。(宇山出身)



遠山 昌幸

その昔、いとこに誘われるままに「ふるさと懇談会」に参加してみたのがきっかけで、以後の「夢科すずらん会」でも引き続きズルズルズルとお手伝いをする事になり、現在は財務を担当しています。

入会したころは一番の若手でしたが、なんと還暦をとくに過ぎた今でも依然として会内若手のまま。

このまんまでは、先輩方がせっかく作り上げてきた本会の先行きが気がかりと思案しておりましたが、この数年来中学の同級生が何人か増え、若手グループを構成するに至りほっと一息。

生まれ故郷をベースとした会は高校の同級生やら上田会やらといくつかありますが、各会に共通して当会もご多聞にもれず最大の課題は全員の少若高齢化。

財務担当としては会員の名簿管理

もすることになる訳ですが、会員数は毎年数名の新規加入はあるものの、何年か前の120数名をピークに、ご高齢なるが故の止む無き理由等により減少トレンド。近年では100人前後で推移の由々しき事態です。どうかして古希や還暦前の若手会員を増やしたいところですが、個人情報保護法などの制約もあり手段ママならずの状態です。

そこで本誌読者の皆様に突然のお願いですが、例えば各年代のクラス会の幹事さんがありましたら東京地区在住の同級生の皆さんに当会への参加を呼び掛けて頂くとか、身内やお知り合いの方に同様のPRをして頂けると誠にありがたく心強い次第です。

人間関係が希薄と言われる大都会で、ふるさとを一にする世代を超えた人々によるコミュニケーションには、その希薄を埋めてくれるひと時や、他では得難く・代え難い時空を味合わせてくれるようなものがあるうかと思えます。また、現役世代にとつては、夢科すずらん会は人脈を増やす場になるとともに、同世代が増えてくれば相互にビジネスに関する情報入手にも役立つ場となるかも知れません。

一人でも多くの方にご加入賜りたくよろしく願います。

町づくり推進係

<お願い>

・本の返却を

3月は、卒業、入学で巣立ちの時、また転勤などで移動の時です。図書室の本がありましたら早く返却してください。

・資料を探しています

データベース化に向け作業を進めていますが、立科町関係の資料を整え充実させたいと思います。ご家庭で保存している資料・出版物(立科時報など)は貴重な郷土資料ですので、ご存知の方はお知らせください。お願いします。

お知らせ

乳幼児のためのおはなし会

(「ちやうりつぷの会」による)

日時 3月24日(水)
午前10時30分～
場所 中央公民館 視聴覚室
対象 0歳児～
テーマ ♪かわいいかくれんぼ♪

2010 国民読書年

じゃあ、読もう。

「食」に関連した新着本を紹介します



「味わうスープ」 松田美智子(著)河出書房新社(発)

「ウー・ウェンの体をあたためるレシピ」

ウー・ウェン(著) 家の光協会(発)

「濱田美里の和のおかず」

濱田美里(著)家の光協会(発)



「始めませんか 子どもがつくる「弁当の日」」

「教育も医療も地域とつながって」と、鎌田医師と竹下校長の対談本です

鎌田實・竹下和男(著)自然食通信社(発)

図書室便り

立科町選挙管理委員会

中沢委員長

表彰される

中沢藤樹選挙管理委員長が、昨年8月に行われた第45回衆議院議員総選挙において、滞りなく正確かつ迅速に投開票事務が行われ、投票率も前回を上回るなど、日頃の積極的な啓発活動や職務を全うされた功績が認められ、長野県選挙管理委員長松葉邦男氏より表彰状が授与されました。



蓼科高校 加藤功二君、

スキーでインターハイに出場



蓼科高校2年生の加藤功二君（大城）は、2月2日～7日、北海道富良野市で開催された平成21年度全国高等学校総合体育大会（通称インターハイ）第59回全国高等学校スキー大会で、アルペン競技ジャイアントスラロームの部に出場しました。惜しくも入賞はできませんでしたが健闘しました。

また、3月13日（土）～15日（月）に同市で開催される、第22回全国高等学校選抜スキー大会（アルペン種目）にも出場が決まっており、3種目に参加する予定です。

加藤君は、東信地区の選手仲間と週末の休日を利用し、菅平高原スキー場を拠点として練習を積み、近隣のスキー場へも遠征しています。今回、柾池高原スキー場で開催された第62回長野県高等学校スキー競技選手権大会インターハイ予選で上位の

成績を得たため選抜され出場権を得ました。

蓼科区出身の加藤君は、小学校3年生より白樺高原ジュニアスキークラブに入り、技術の習得に励み、中学2年生で難関でもある1級の資格を取得しました。

高校では、夏はサッカー部に所属し、体力づくりを心がけているとのこと。

取材では、「まずは今年の大会を精一杯頑張りたい。」また、「両親にはとても感謝しています。」と話していました。

ご両親は、日頃の送迎や、大会への応援参加、またスキー道具等の購入、大会参加旅費等の負担など、バックアップをされているそうです。

これからの加藤君の更なる活躍を期待すると同時に、応援していきますよ。

町からのお知らせ

役場の閉庁時間が 変わります

人事院規則の改正を受け、4月から役場及び関連施設（白樺高原観光センター・人権センター）の閉庁時間が現在の午後5時30分から午後5時15分に変更されます。
ご理解とご協力をお願いします。

庶務係

子育て支援センターの 場所が変わります

今まで、旧茂田井保育園の施設を利用して行っていました、子育て支援センターが、この4月より児童館に場所が変更となります。
引き続き皆さんのご利用をお待ちしています。



教育委員会・子育て教育係

「立科町メールマガジン」 配信について

お待たせいたしました
いよいよ配信を開始します

1月号でもお知らせいたしましたが、町の情報をメールで配信する「立科町メールマガジン」の配信を3月より開始します。

これからも未永く皆様に親しまれるメールマガジンにしていきたいと考えておりますので、ご意見、ご要望等ございましたら町づくり推進係へお寄せください。

※情報配信について

①事前に登録された方への配信になります。

②不定期での配信になります。

※登録の方法について

「立科町公式ホームページ」に掲載しました「電子申請」での登録をお願いします。

※料金について

配信料は無料です。ただし、メール受信に係る通信料などの費用は利用者の負担となります。

町づくり推進係

肝機能障害が身体障害者 手帳の交付対象になります

対象 重症の肝臓の機能の障害が継続・固定していると考えられる状態にあり、日常生活活動に著しい制限がある場合

手続き 申請書・診断書・写真（縦4cm×横3cm）を添付して福祉係へ申請してください。

交付 4月1日（木）から

福祉係

権現の湯からお知らせ

日頃権現の湯をご利用いただきありがとうございます。

平成21年度町民特別優待券の有効期限は、この3月31日までです。期限内のご利用をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ 電話 56-0606
有線 4126

権現の湯

70歳から74歳の方へ 医療機関での窓口負担 が1割のまま据え置かれます

高齢受給者証の一部負担金の割合の欄が「2割（平成22年3月31日までは1割）」と記載されている方について、平成22年4月から2割に引き上げられる予定でしたが、平成23年3月までの1年間1割のまま据え置かれます。

国保加入者の方には、新しい受給者証を3月下旬に世帯主様あてに郵送いたしますので、ご確認のうえご使用下さい。

※ 高齢受給者証に3割と記載されている方（現役並み所得者）は、自己負担が3割のままで変更ありません。
※ 後期高齢者医療制度に加入されている方は除きます。



環境保健係

平成22年度

エイジレス・ライフ実践者及び社会参加活動事例の募集

内閣府ではエイジレス・ライフ（年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由で生き生きとした生活を送る）を実践している高齢者、地域で社会参加活動を積極的に行っている高齢者のグループを広く紹介し、これからの生活の参考としてもらうために、活動事例の募集を行っています。

◇募集する活動事例◇

①エイジレス・ライフ実践者（概ね65歳以上の方）

- ・過去に培った知識や経験を活かし、地域社会で活躍している
- ・近所づきあいや仲間うちなどでの支え合い活動に積極的に参加している
- ・中高年から一念発起して、物事を成しとげた
- ・地位や体面などにとらわれず、高齢期を新しい価値観で生き生きと生活している
- ・自らの努力により、優れた体力・気力等を維持し活躍している
- ・地域住民のリーダー的な役割を発揮し生き生きと生活している

②社会参加活動

積極的な活動を通じ、社会とのかかわりを持ち、生き生きと充実した生活を送っている概ね65歳以上の方が中心となって構成しているグループ等（活動分野）

- ・支え合い活動（若者へのカウンセリング、子育て支援、高齢者の見守りなど）
- ・趣味 ・教育、文化 ・福祉、保健
- ・健康、スポーツ ・生活環境改善
- ・地域行事、自治会
- ・生産、就業（企業を含む）
- ・安全管理 ・その他

◇推薦方法◇

福祉係窓口にて3月26日（金）までに、上記の活動を行っている方の氏名又はグループ名、活動内容がわかるものを提出してください。 ※自薦推薦を問いません。

問い合わせ先 ○内閣府政策統括官（共生社会政策担当）高齢社会対策担当 03-3581-9268
○役場町民課福祉係 56-2311 有線2311

老後の備えは農業者年金で！

《加入できる人》

国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方はだれでも加入できます。

農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。

《保険料の額》

月額2万円から6万7千円までの間で千円単位で自由に選択。

《80歳までの保証付き》

年金は生涯支給され、仮に加入者・受給者が80歳前に亡くなった場合でも、80歳まで受け取れるはずであった農業者老齢年金の現在価値に相当する額が、死亡一時金として遺族に支給されます。

《税制面でのメリットがある》

支払った保険料は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・住民税の節税につながります。

《農業の担い手には保険料の国庫補助がある》

認定農業者で青色申告をしているなど、農業の担い手となる方には、国から最高月額1万円の保険料補助があります。

詳しくは農業委員会へお問い合わせ下さい。

農林係・農業委員会

立科中学生オレゴン市派遣事業について

平成21年度中学生オレゴン市派遣事業を3月20日から27日までの8日間で行います。中学生8名がオレゴン市でのホームステイを行い、友好と親善を深めてまいります。

日程は、20日午前8時に役場前を出発し、成田発午後3時45分のデルタ航空70便にてオレゴン市に向かいます。

オレゴン市滞在中には、オレゴン市長訪問や市内見学等ホストファミリーと共にオレゴン市姉妹都市委員会での計画が予定されています。

帰国は、3月27日成田着午後4時55分、立科町には午後9時頃に着く予定です。

オレゴン市との友好関係が益々発展することを期待しています。



教育委員会・立科町姉妹都市委員会

お知らせ

株式会社日本政策金融公庫

中小・小規模企業向け融資制度を拡充しました

主な融資制度の拡充内容（2月15日より実施）

■設備資金貸付

融資後2年間の貸付利率を0.5%引下げ（平成22年9月末まで）

※ただし、政府の判断によって、10月以降も継続する可能性があります。

■セーフティネット貸付

- ・雇用の維持・拡大に取り組む企業の運転資金の金利引下げ措置を0.1%から0.2%に拡充
- ・他の実施済みの拡充措置について、取扱期間を平成23年3月末まで延長（現行：平成22年3月末まで）

問い合わせ先

株式会社日本政策金融公庫 小諸支店 国民生活事業
〒384-0025小諸市相生町3-3-3（小諸商工会議所2F）
電話 0267-22-2591 F A X 0267-23-4530



「自衛隊一般幹部候補生（一般・飛行・音楽曹員）及び海上技術幹部候補生の募集」

概要 入隊後、約1年で3等陸・海・空尉（大学院修士学位取得者は2等陸・海・空尉）に任命され各部隊等で勤務します。

応募資格 20歳以上26歳未満（22歳未満は大卒（見込含）、大学院（専門職大学院を除く。）修士取得者は28歳未満

受付期間 4月1日（木）～5月10日（月）まで
1次試験 5月15日（土）

*飛行要員希望者は、5月16日に筆記式操縦適正検査を行います。

「第1回 自衛隊一般曹候補生の募集」

概要 入隊後、2年9月以降選考により3等陸・海・空曹に昇進します。

応募資格 18歳以上27歳未満の者（ただし平成23年3月高卒予定者のための試験は第2回となります。）

受付期間 4月1日（木）～5月10日（月）まで
1次試験 5月22日（土）

問い合わせ先

自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所
電話 0268-22-5267

1月

犯罪・救急・火災件数

救急
火災

犯罪発生状況（窃盗）	空き巣 忍び込み	事務所 学校荒らし	車上狙い	自動販売機 荒らし	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	脱衣場狙い	その他
望月警察署管内	0 (0)	2 (2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	6 (6)
立科町	0 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (3)

※確定数字ではないので、変動する場合があります。

種別	件数	累計件数
急病	17	17
交通事故	1	1
一般負傷	6	6
その他	2	2
合計	26	26

種別	件数	焼損面積	累計件数	累計焼損面積
建物火災	0	0㎡	0	0㎡
車両火災	0	0㎡	0	0㎡
林野火災	0	0㎡	0	0㎡
その他火災	0	0㎡	0	0㎡
合計	0	0㎡	0	0㎡

立科町の気象

（1月1日～
1月31日）

	気温			降水量 (1月～12月計)	日照時間
	平均気温	最高極日	最低極日		
今年	-1.7℃	13.7℃/20日	-14.6℃/17日	8.0mm	172.0時間
最近10年間の平均	-2.3℃	13.7℃/10年	-17.9℃/05年	37.8mm	170.6時間

職場のトラブルでお困りの 労働者・事業主の皆様へ

長野県労働委員会は、労働者個人と事業主間のトラブルを解決するための「あっせん」を行っています。

手続は簡単・無料で、労使双方がご利用いただけますので、お気軽にご相談ください。（秘密は守られます。）

○こんなトラブル、ご相談ください。

- ・納得できない理由で突然解雇された
- ・説明なくパートの時給が下げられた
- ・配転命令に従業員が従わない

問い合わせ先

長野県労働委員会事務局

電話 026-235-7468

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では、平成22年度に実施する国際交流事業（「国際青年育成交流」「日本・中国青年親善交流」「日本・韓国青年親善交流」「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」「世界青年の船」「東南アジア青年の船」）の参加青年を募集しています。

問い合わせ先

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

付国際企画担当 電話 03-3581-1181

(<http://www.cao.go.jp/koryu/>)

または、長野県企画部生活文化課

電話 026-235-7210

不動産評価等の無料相談会のお知らせ

不動産評価に関する無料相談会を開催いたしますのでお気軽にお出かけください。

日時 4月1日（木）午前10時～午後4時

場所 上田商工会議所 4階 第1会議室

または、佐久市野沢会館

（生涯学習センター）103号会議室

相談内容 売買、交換、相続、借地、担保、賃貸借等に
係る不動産評価

対応 不動産鑑定士がお答えします。

問い合わせ先

（社）長野県不動産鑑定士協会

電話 026-225-5228

～アナログテレビ放送の終了まで1年半～ 地デジの準備はお済みですか？

～デジサポ長野が無料相談を行います～

平成22年3月11日でアナログテレビ放送の終了まで500日となりました。皆様のお宅では「地デジ」の準備はお済みでしょうか？

総務省 長野県テレビ受信者支援センター（通称：デジサポ長野）では、「地デジ」を導入したいが、受信出来るかわからない、どのような工事をすれば良いのかわからない、アパートなど集合住宅に入居しているが、「地デジ」に対応しているかわからないなど、「地デジ」に関するご相談や調査を無料で実施しています。相談は、平日午前9時から午後6時まで、電話で受け付けています。

相談窓口

総務省長野県テレビ受信者支援センター

（デジサポ長野） 電話 026-235-1911

FAX 026-235-1440

※もしくは、地デジコールセンター（0570-07-0101）



NHK学園 平成22年度 生徒募集中！

NHK学園では、通信制の高等学校「普通科」の生徒を募集しています。まずは、無料の案内書をご請求ください。

募集内容 高等学校 普通科（3年制）

募集対象 中学校を卒業した方、または、2010年3月卒業見込みの方、高等学校中退者他

願書・申込受付期限 4月20日（必着）

概要 全国どこからでも入学可能。NHKのテレビ・ラジオの放送を利用した特色ある教育課程で、3年間で高校卒業資格を取得できます。登校は月に1～2回です。

問い合わせ先

NHK学園 電話042-572-3151（代表）

案内書請求フリーダイヤル0120-06-8881

ホームページ <http://www.n-gaku.jp/sch>

3月 町民カレンダー

3月の納期

介護保険料:普通徴収(第12期)

2月1日現在()内は前月比		1/1～1/31
人 口	8,044 (-9)	出生 3
男	3,946 (0)	死亡 11
女	4,098 (-9)	転入 11
世帯数	2,785 (-3)	転出 12

行 事 予 定

保 健

- 6日(土) 蓼科高等学校卒業式
第40回白樺高原GSL大会
- 7日(日) 第36回芸能グループ発表会 正午～(老人福祉センター)
春の火災予防運動広報パレード
- 9日(火) 第17回すずらん学級 午後2時～
- 12日(金) 家庭教育講座(児童館子育て講話)
- 15日(月) 所得税の確定申告・住民税の申告(申告相談:～3/15)
- 17日(水) 立科小学校卒業式
- 18日(木) 立科中学校卒業式
- 19日(金) 無料法律相談 午後1時30分～午後4時30分(老人福祉センター)
- 20日(土) ～27日(土) オレゴン市中学生派遣事業
白樺高原2in1スキー場 感謝サービスデー
- 22日(月) 白樺高原国際スキー場 ファン感謝デー
- 23日(火) ～4/4 町民スキー場リフト券無料
- 25日(木) 保育園卒園式
- 26日(金) わんぱく劇場 午前10時30分～(児童館)(劇団ちろりん公演)



- 17日(水) よい歯の表彰
- 18日(木) すくすく教室: H21.8月～9月生

4月

- 2日(金) 立科町消防団新幹部・新入団員任命式
- 3日(土) 保育園入園式
- 4日(日) 立科町消防団幹部・新入団員合同訓練
スポーツ少年団開講式
- 5日(月) 小学校入学式(午前)・中学校入学式(午後)
- 7日(水) 蓼科高等学校入学式



休 日 緊 急 当 番 医

医 科

午前9時～午後5時

- 7日(日) 佐藤外科医院 小諸市(0267-22-0334)
矢島医院 小諸市(0267-22-8148)
川西赤十字病院 望 月(0267-53-3011)
- 14日(日) 柳橋脳神経外科 小諸市(0267-23-6131)
小諸南城クリニック 小諸市(0267-26-5222)
岡田医院 望 月(0267-53-2123)
- 21日(日) 由井医院 小諸市(0267-22-0327)
甘利医院 小諸市(0267-22-0729)
おがわクリニック 望 月(0267-53-0162)
- 22日(月) 小諸厚生総合病院 小諸市(0267-22-1070)
浅科国保診療所 浅 科(0267-58-2100)
- 28日(日) 柳澤医院 立科町(0267-56-1045)
田村医院 小諸市(0267-22-0048)
市川医院 小諸市(0267-25-1200)

歯 科

午前9時～正午

- 7日(日) 山口歯科医院 小諸市(0267-22-0442)
- 14日(日) 小林歯科医院 小諸市(0267-25-3708)
- 21日(日) ゆみ歯科医院 小諸市(0267-26-2580)
- 22日(月) 土屋歯科医院 軽井沢町(0267-45-4512)
- 28日(日) 小池歯科医院 小諸市(0267-22-0130)

緊急当番医については予告なく変更する場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上受診してください。
休日・夜間における医療機関等の情報提供 フリーダイヤル 0120-890-421

第25回 立科町綱引き大会



2月14日（日）、25回を迎えた立科町綱引き大会が開催されました。男子の部18チーム、混合の部14チームが優勝を目指し熱戦をくりひろげました。どの試合も見ごたえのあるすばらしい試合でした。



ヤホー・ドット・コムⅡと野方分館の皆さん

【男子の部】

優勝 ヤホー・ドット・コムⅡ（野方分館）

準優勝 たふぐりっぴ。（茂田井分館）

3 位 FMU - 2010（町分館）

〃 K - Ⅲ（桐原分館）



町混合2（町分館）

【混合の部】

優勝 町混合2（町分館）

準優勝 明鏡止水（茂田井分館）

3 位 蟹気楼（山部分館）

3 位 町混合1（町分館）

蓼科高校ジャズバンドメモリアルコンサート開催

2月14日（日）、中央公民館において、クラブ設立11年を迎えたジャズバンドのメモリアルコンサートが開催されました。クラブ員16名によるまとまりのある力強い演奏に、会場から大きな拍手が送られていました。



●お問い合わせは● 立科町役場 TEL.56-2311 FAX.56-2310 有線 2311（代表）

■ハートフルケア たてしな TEL 56-1955 有線 4501
 ■中央公民館（事務室） TEL 56-2311 有線 4000
 ■たてしな人権センター TEL 56-0059 有線 5936
 ■こども未来館（児童館） TEL 56-0248 有線 8888

■白樺高原総合観光センター（観光課） TEL 55-6201
 ■老人福祉センター（社会福祉協議会） TEL 56-1825 有線 4091
 ■立科町体育センター TEL 56-3373 有線 3008
 ■たてしなの里 権現の湯 TEL 56-0606 有線 4126